

タウリン-ピルビン酸アミノトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2917

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 バクテリア *Bilophila wadsworthia* からの酵素は、補因子としてピリドキサール5'-リン酸を必要とし、嫌気性タウリン分解経路を開始する可逆反応を触媒します。β-アラニンも重要なアミノ基供与体です。バクテリア *Pseudomonas denitrificans* PD1222からの酵素は、ヒポタウリンを使用することもでき、2-スルフィノアセトアルデヒドを生成し、これは自発的に水解して亜硫酸塩とアセトアルデヒドになります。EC 2.6.1.55、タウリン-2-オキソグルタル酸トランスアミナーゼとは異なり、2-オキソグルタル酸はアミノ基の受容体として機能することはできません。

別名 Tpa

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.6.1.77

CAS登録番号 51901-18-9

反応 タウリン + ピルビン酸 = L-アラニン + 2-スルフォアセトアルデヒド

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。